



キラキラ☆中部っ子

《学校教育目標》

自ら気付き 人との関わりの中
で自分らしさを発揮しながら課
題解決に向かう 児童の育成

令和5年12月1日 文責 校長 小柳 英樹

～有田中部小学校の合言葉～ やさしく(徳) かしく(知) たくましく(体)

もう12月。まだまだ12月。ようやく12月。

どのような形容をして12月を感じるでしょうか。

私は、ありきたりのことばですが、本当に時が過ぎるのは早く感じ、「もう12月」がピッタリです。令和5年度がスタートして、あっという間に12月を迎えます。悲喜こもごも、いろいろなことがありました。泣いても笑っても、非情にも時は過ぎていきます。一日一日前へ前へ向かう、進むしかありません。

予期せぬ担任交代で授業者が途中で交代となるなど、子ども達も不安に思ったところも多々あったと思います。しかし、その子ども達の不安を払拭してくださる保護者様や地域の皆様の支え、そして教職員の頑張りがあり、本当に何とか何とか今を迎えることができています。

艱難辛苦がまだまだ訪れるかもしれません。しかし、その時に人間の真価、私たち有田中部小学校の価値が問われることと思います。下を向くことなく、過ぎ去りし過去をいつまでも嘆くのではなく、子ども達、保護者様、そして地域の皆様の力を借りて、今後も乗り越えていきます。引き続き御支援、御協力よろしくお願いします。

【人権週間】・・12月4日～12月10日

人権週間です。私たちが生活をする上で、生きる上で最上位に位置する権利です。私にも、親、家族、そして隣の人にも【人権】はあります。自分だけの思いで、相手を傷つけたり、相手を馬鹿にしたり、SNSに相手の嫌がる内容を投稿したりすることは、私には理解できません。

本当は、常日頃から、相手を思いやり、相手の立場で考え、行動したり、ことばを発したりすることができれば、このような週間を位置付ける必要はないのかもしれませんが。まだまだ私たち人間、人類が未熟だからこそ、高い倫理観、人権意識をもつように、敢えて位置付けられているのかもしれません。なんとなく悲しいことです。

令和5年も、世界では、また日本では、対岸の火事ではなく、私事として真剣に向き合うことが多々あったように感じます。「某タレント事務所による性加害(性被害)」「イスラエル、ハマス戦争」「ウクライナ、ロシア戦争」「生成AIによるなりすまし」等々。

人は幾つの過ちを繰り返せば、また相手を傷つければ、おかしいことに気付くのでしょうか。

私たち一人一人が自分事として、真摯に向き合う、真剣に考えることが問われています。

【「誰か」のことじゃない。】

第75回人権週間の法務省のポスターに記載のあったことばです。まさに**自分事**として考えなければならないことです。友だちがちゃんと話してくれない。遊んでくれない。無視される。こんな態度や言動はありませんか。相手から見て加害者になっていませんか。

一方、相手の思いを考えず、自分の意見ばかり主張していませんか。相手のバックボーンにも思いを馳せていますか。

人と関わる、人と生活すること、相手に伝わるように話すことは難しいことです。今一度、相手ではなく、**【私】**はどうなのか考えてみてはいかがでしょうか。**人権週間は、自分自身の人権意識を問う期間でもある**と思います。最後に、詩を紹介します。御家庭で考えてみてください。

「大漁」金子 みすゞ

朝焼け 小焼けだ、大漁だ
大羽鰯(おおばいわし)の 大漁だ。
浜は祭りの ようだけど、
海の中では 何万の、
鰯のとむらい するだろう

見方が変われば意識も変わります。意識が変われば行動も変わります。行動が変われば人生(観)も変わります。

<12月の主な行事予定> 12月の生活目標 **【温かい言葉遣いをしよう】**

2日(土)6年生学年レク(有小と交流事業)

4日(月)校内焼き物展事前審査会 17:00~
持久走週間(~15日)

5日(火)児童集会(2年生紹介)
150周年記念事業航空写真撮影 3校時

6日(水)校内焼き物展表彰(体育館)4校時

7日(木)授業参観、懇談会(6年のみ)
4年生(1/2成人式)、**弁当の日**

15日(金)持久走会・1校時:中学年

2校時:低学年、3・4校時:高学年

19日(火)読み聞かせ

22日(金)2学期終業式、給食なし

23日(土)冬休み(~1月8日)

3学期始業式 1月9日(火)
給食なし。午前中授業